

平成22年度第1回江別市公平委員会会議録

日 時 平成22年5月26日(水)

午後5時00分～

場 所 市民会館36号

1 議事日程

(1) 議事

- ・管理職員等の範囲を定める規則の一部を改正する規則の制定について

2 出席者

(1) 委員

委員長

清水基陽

委員

大塚久則

委員

岡田久美子

(2) 事務職員

幹事

井上正之

事務職員

堂前敦

事務職員

佐々木弘一

事務職員

木村明生

(議事録)

清水委員長 (以下「委員長」) 平成22年度第1回江別市公平委員会を開催する。

委員長 管理職員等の範囲を定める規則の一部を改正する規則の制定について、事務職員より説明を。

堂前事務職員 資料に基づき、管理職員等の範囲を定める規則の一部を改正する規則の制定について、説明あり。

委員長 事務職員の説明に質問、意見等は。

大塚委員 部長職が減ったとあったが、なくなった部長職は何か。

堂前事務職員 会計管理者が部長職から次長職になったため、部長職が1つ減った。

井上幹事（以下「幹事」） 平成19年の地方自治法の改正により、本市においても特別職である収入役を廃止し、収入役に代わって一般職である会計管理者を配置し、その職の重要性から部長職としてきたところであるが、安定した事務の執行を確保することができるようになったことから、次長職とした。自治体によっては課長職としているところもある。

委員長 他に何か質問は。

岡田委員 職員数の増減はどのくらいあったのか。

堂前事務職員 今年度は4月1日現在で1,086名となっており、昨年度は1,073名であったため、13名の増加となっている。診療体制の強化を目的とした看護師等の採用増がその要因と思われる。

岡田委員 廃止された職よりも新設された職の方が多くなっている理由は何か。

幹事 顔づくり事業や教育部関係で行政課題が山積していることから、体制強化のため専門職を増やした。

岡田委員 母子生活支援施設が休止となった理由は何か。

堂前事務職員 母子生活支援施設ひまわりの休止の要因としては、入所者の減少があると思われる。札幌の避難施設が充実してきていることも休止の一因となったと思われる。

岡田委員 母子生活支援施設は誰が担当していたのか。

堂前事務職員 併設されている保育園の保育士が施設の園長として管理運営をしていた。

委員長 他に何か意見、質問は。（なし）原案のとおり決してよろしいか。（異議なし）そのように決する。

終了：午後5時30分